

2020年1月23日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー
 代表者名 代表取締役社長 白 岩 直 人
 (東証・コード：7172)
 問合せ先 取締役管理本部長 杉 本 健
 (TEL. 03-6550-9307)

通期業績予想の修正及び次期業績予想に関するお知らせ

当社は、2019年7月22日に公表いたしました2019年12月期の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2020年12月期連結業績予想につきましても、以下記載のとおり併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2019年12月期通期連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,000	11,500	10,000	6,280	211.50
今回発表予想 (B)	16,630	8,170	7,100	4,400	148.03
増減額 (B-A)	▲3,370	▲3,330	▲2,900	▲1,880	
増減率(%)	▲16.9%	▲29.0%	▲29.0%	▲29.9%	
(ご参考) ※ 2018年12月期通期連 結実績	15,036	8,766	7,235	5,025	175.92

※ 2019年12月期より売上計上基準を「完売基準」から「販売基準」に変更しております。従いまして、2018年12月期実績数値も同様に「販売基準」に修正しております。

(2) 修正の理由

当社グループは、2019年12月期上期におきまして、主に以下2点の要因により低調な実績となりました。

- ① 2018年12月期はオペレーティング・リース事業の旺盛な投資家需要が継続しておりました。そこで、翌期販売予定の案件を2018年12月期に前倒販売した一方、2019年12月期上期において、投資家の需要期に合わせた適時適量の案件組成が実現できなかったため。
- ② 2019年12月期上期に計画していた、新たな大型組成スキームの案件販売開始が遅れたため。

その後、2019年12月期上期の計画未達差を埋めるべく、下期の営業を推進いたしましたでしたが、主に以下2点の要因により、計画未達となりました。

- ① 下期に販売開始した大型組成案件は、市場の競争環境の中で差別化を可能にする新しい商品であるものの、販売開始の遅れに加えて、マーケティングに十分な時間を割いた結果、本格的に大口投資家への販売が進んだ時期が第4四半期となったため。
- ② 主力3事業の一つであるパーツアウト・コンバージョン事業において、下期に見込んでいた案件販売が計画未達となったため。

上記の要因から、2019年12月期通期連結業績予想は、前回発表予想を下回る見込みとなりましたので、業績予想を上記のとおり修正いたします。なお、期末配当予想につきましては、2019年2月7日公表の予想から変更はございません。

2019年12月期通期業績は未達となったものの、2019年12月期第4四半期の商品出資金販売額は427億円となり、前年同期実績の279億円を大きく超過いたしました。2020年12月期に向けては、足元の販売活動、および適時適量の商品出資金残高確保が順調に進んでおりますので、成長トレンド回復に努めてまいります。(末尾の(参考)商品出資金残高を参照)

※商品出資金販売額は、いずれも販売基準による。

(業績予想に関する注意事項)

前述の業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性がございます。なお、2019年12月期連結決算の発表は、2020年2月10日を予定いたしております。

2. 次期業績予想について

(1) 次期業績予想開示の理由

本日開催の取締役会において、次期業績見通しが決議されましたのでお知らせいたします。

従来は、通期決算短信発表時に次期業績予想を公表しておりましたが、現時点で次期の業績見通しが立ったことから公表するものです。

(2) 2020年12月期通期連結業績予想数値(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2020年12月期通期	22,370	11,300	9,973	6,280	210.16

(3) 次期業績の見通し

2020年12月期の連結業績予想については、前期より持ち越した案件により、十分な出資金残高を有しており、売上高、利益いずれも2019年12月期業績予想を上回り、過去最高益を計上する見込みです。

(参考)



※ 貸借対照表上の「商品出資金」に該当

(業績予想に関する注意事項)

前述の業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

本件に関する問い合わせ先
広報・IR室
TEL : 03-6550-9307

以 上